

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	36° 03' 40"	
				経度	138° 31' 38"	
京の岩橋 (フリガナ)キョウノイワバシ	京の岩日影線5号	長野県南佐久郡北相木村字今日の岩1033-1地先				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長野県 北相木村	2016.07.19	相木川	無	一般道		なし

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者		株式会社フジ技研		点検責任者		武藤 孝	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	II	ひびわれ	写真6、主桁01			
	横桁						
	床版	III	遊離石灰	写真13、床版01			
下部構造	I						
支承部							
その他	I						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
III	損傷箇所の補修が望ましい		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	
1978年	20m	4.0m	
終点		起点	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他【判定区分: I】



その他【判定区分: I】



その他【判定区分: I】



その他【判定区分: I】



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他【判定区分: Ⅰ】



上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】



上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】



上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> 
<p>上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】
	
【判定区分: 】	【判定区分: 】